

事務事業マネジメントシート（20年度実績と21年度計画）

21年度予算編成後 平成 21 年 3 月 26 日 作成
20年度決算把握後 平成 21 年 5 月 19 日 作成

事務事業名		図書館だより発行事業				☐ マニフェスト関連 ☐ 全庁横断課題関連 ☐ 集中改革プラン関連		
総合計画体系	政 策	4	みんな元気で笑顔あふれるまちづくり				所属部 教育委員会 所属課 生涯学習課 所属班 図書館班	課長名 高木 敏明 担当者名 坂本 好幸 (内線) 2511
	施 策	20	生涯学習の推進					
	基本事業	67	学習・スポーツの啓発				法令根拠	
予算科目		会計 1	款 10	項 5	目 8	事業連番 11046	☐ 20年度で終了 ☐ 21年度から開始	成果優先度評価結果 5 コスト削減優先度評価結果 9*12
事業期間		☒ 単年度のみ ☐ 単年度繰返(開始年度 年度) ☐ 期間限定複数年度 (年度)						
事務事業の概要(具体的なやり方、手順、詳細。期間限定複数年度事業は全体像を記述)								
【事業の内容】 市の広報へ2ページ分の記事掲載、および合志市市立図書館としての広報紙を毎月発行する。市立図書館ホームページの内容更新。また、「子ども新聞」や「ヤングアダルト新聞」の年2回の発行も行う。 【業務の流れ】 新着図書を紹介、各種行事、おすすめの本などの原稿を毎月作製する。図書館広報紙は印刷し、図書館取り置き用、各種学校・施設配布分に分け、送付する。 【主な予算費目】 報酬、需用費(消耗品費)								

1 現状把握の部(DO、PLAN)

(1) 事務事業の目的と指標

① 手段(主な活動) 20年度実績(20年度に行った主な活動)(DO) 毎月の市の広報紙への記事掲載。合志市立図書館広報紙の作製(毎月)。「子ども新聞」「ヤングアダルト新聞」の発行(各年2回)その他テーマごとの図書リスト等の作製	21年度計画(21年度に計画している主な活動)(PLAN) 平成20年度と同じ。
	⑤活動指標(事務事業の活動量を表す指標)=①の指標 (単位) ⇒ ア 図書館広報紙の発行部 枚 イ
② 対象(誰、何を対象にしているのか)*人や自然資源等 合志市民および図書館利用者	⑥対象指標(対象の大きさを表す指標)=②の指標 (単位) ⇒ ア 世帯数 世帯 イ 利用者数 人
③ 意図(この事業によって、対象をどう変えるのか) 多くの市民や図書館利用者に図書館の行事や資料の内容を伝え、利用の促進につなげる。	⑦成果指標(意図の達成度を表す指標)=③の指標 (単位) ⇒ ア 図書館用広報紙の持ち帰り数 枚 イ
④ 上位の目的(さらにどんな目的に結び付けるのか) 学習やスポーツに取り組むことのできる必要性を認識できる。 施設や学習内容を知ることができる。	⑧上位成果指標(上位目的の達成度を表す指標)=④の指標 (単位) ⇒ ア 学習に取り組んでいないが今後取り組んでみたいと思う市民の割合 % イ スポーツに取り組んでいないが今後取り組んでみたいと思う市民の割合 %

(2) 総事業費・指標等の推移

			単位	18年度 実績(決算)	19年度 実績(決算)	20年度 目標(当初予算)	20年度 実績(決算)	21年度 目標(当初予算)	22年度 (目標)	23年度 (予定)	全体計画 ～ 年度
投入量	事業費	財源内訳	国庫支出金	千円							総 トータル コスト

(3) 事務事業の環境変化・住民意見等

- ① この事務事業を開始したきっかけは何か？いつ頃どんな経緯で開始されたのか？
職員間の話合いの結果、多くの住民に周知するため平成7年の開館年より開始。合併後、合志市立図書館として、それぞれの広報紙等をまとめたものを作製している。
- ② 事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)はどう変化しているか、開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか？
デザイン等格段にきれいになっている。合志市立図書館として全体の記事が掲載されるため、情報量としては多くなった。
- ③ この事務事業に対して関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が寄せられているか？
市の広報紙に移動図書館車の巡回日程を掲載してほしいとの意見があった。市の広報紙については市民からのアンケートに毎月楽しみにしている等の意見がしばしば寄せられている。

事務事業名	図書館だより発行事業	所属部	教育委員会	所属課	生涯学習課
-------	------------	-----	-------	-----	-------

2 評価の部(SEE)＊原則は20年度の後評価、ただし複数年度事業は20年度における途中評価

目的 妥当性 評価	①政策体系との整合性 この事務事業の目的は市の政策体系に結びつくか？意図することが結果に結びついているか？	☐ 見直し余地がある ⇒【理由】⇒3評価結果の総括(SEE)に反映 ☒ 結びついている ⇒【理由】 多くの市民や図書館利用者に図書館の行事や資料の内容を伝え、利用の促進につなげるという意図については行政の情報を入手できる、行政に意見を言うことができるという結果と結びつくと考える。
	② 公共関与の妥当性 なぜこの事業を市が行わなければならないのか？税金を投入して、達成する目的か？	☐ 見直し余地がある ⇒【理由】⇒3評価結果の総括(SEE)に反映 ☒ 妥当である ⇒【理由】 市民がいつでも誰でも行政情報を入手するという意図として妥当である。広く利用してもらうことで税金の還元ができるため、受身ではなく常に情報を発することが必要
	③ 対象・意図の妥当性 対象を限定・追加すべきか？意図を限定・拡充すべきか？	☐ 見直し余地がある ⇒【理由】⇒3評価結果の総括(SEE)に反映 ☒ 適切である ⇒【理由】 対象は利用対象である合志市民及び図書館利用者を網羅しているため、適切と思われる。
有効性 評価	④ 成果の向上余地 成果を向上させる余地はあるか？成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか？何が原因で成果向上が期待できないのか？	☒ 向上余地がある ⇒【理由】⇒3評価結果の総括(SEE)に反映 ☐ 向上余地がない ⇒【理由】 内容、レイアウトともに更に充実するよう工夫していく余地がある。
	⑤ 廃止・休止の成果への影響 事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は？	☐ 影響無 ⇒【理由】21年度計画(21年度に計画している主な活動)(PLAN) ☒ 影響有 ⇒【その内容】 事業を廃止した場合、情報が市民に公平に行きわたらない可能性が高い。
	⑥ 類似事業との統廃合・連携の可能性 目的を達成するには、この事務事業以外他に方法はないか？類似事業との統廃合ができるか？類似事業との連携を図ることにより、成果の向上が期待できるか？	☐ 他に手段がある (具体的な手段、事務事業) ☐ 統廃合・連携ができる ⇒【理由】⇒3評価結果の総括(SEE)に反映 ☐ 統廃合・連携ができない ⇒【理由】 図書館利用対象者すべてに周知するためには現在の手段が最良と思われる。 ☒ 他に手段がない ⇒【理由】
効率性 評価	⑦ 事業費の削減余地 成果を下げずに事業費を削減できないか？(仕様や工法の適正化、住民の協力など)	☐ 削減余地がある ⇒【理由】⇒3評価結果の総括(SEE)に反映 ☒ 削減余地がない ⇒【理由】 広報紙の発行枚数は現在妥当であると思われるため、削減は難しい。
	⑧ 人件費(延べ業務時間)の削減余地 やり方を工夫して延べ業務時間を削減できないか？成果を下げずに正職員以外の職員や委託でできないか？(アウトソーシングなど)	☐ 削減余地がある ⇒【理由】⇒3評価結果の総括(SEE)に反映 ☒ 削減余地がない ⇒【理由】 現在パソコンに詳しい職員が手際よく作業をしているため、業務時間的には短くなっている。非常勤職員にも手伝って紙面づくりはしているが、これ以上の削減は難しい。
公平性 評価	⑨ 受益機会・費用負担の適正化余地 事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？受益者負担が公平・公正になっているか？	☐ 見直し余地がある ⇒【理由】⇒3評価結果の総括(SEE)に反映 ☒ 公平・公正である ⇒【理由】 公平である

3 評価結果の総括(SEE)

(1) 1次評価者としての評価結果	(2) 全体総括(振り返り、反省点)
① 目的妥当性 ☒ 適切 ☐ 見直し余地あり ② 有効性 ☐ 適切 ☒ 見直し余地あり ③ 効率性 ☒ 適切 ☐ 見直し余地あり ④ 公平性 ☒ 適切 ☐ 見直し余地あり	①目的妥当性については、…。 ②有効性については、…内容、レイアウトともに更に充実するよう工夫していく余地がある。 ③効率性については、…。 ④公平性については、…。

4 今後の方向性(事務事業担当課案)(PLAN)

(1) 今後の事業の方向性(改革改善案)・・・複数選択可 ☐ 廃止 ☐ 休止 ☐ 目的再設定 ☐ 事業統廃合・連携 ☒ 事業のやり方改善(有効性改善) ☐ 事業のやり方改善(効率性改善) ☐ 事業のやり方改善(公平性改善) ☐ 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない) 見やすい紙面づくりを研究する 図書館ホームページの充実を図る	(2) 改革・改善による期待成果 (廃止・休止の場合は記入不要) <table><tr><th colspan="2" rowspan="2"></th><th colspan="3">コスト</th></tr><tr><th>削減</th><th>維持</th><th>増加</th></tr><tr><th rowspan="3">成果</th><th>向上</th><td></td><td>○</td><td></td></tr><tr><th>維持</th><td></td><td></td><td></td></tr><tr><th>低下</th><td></td><td></td><td></td></tr></table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上		○		維持				低下			
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上		○																			
	維持																					
	低下																					
(3) 改革, 改善を実現する上で解決すべき課題(壁)とその解決策																						

5 事務事業貢献度評価結果(施策の統括課長の総括)

(1)目的の直結度	3	(直結度高い 1～3 直結度中 4～6 直結度低い 7～9)
(2)貢献度	7	(貢献度高い 1～3 貢献度中 4～9 貢献度低い 10～12)

合志市